

入居企業紹介 その211

SICに入居されている企業様をご紹介します。

“クライアントと共創し、デザインの力で伴走する!!”



【Desk10会員プロフィール】

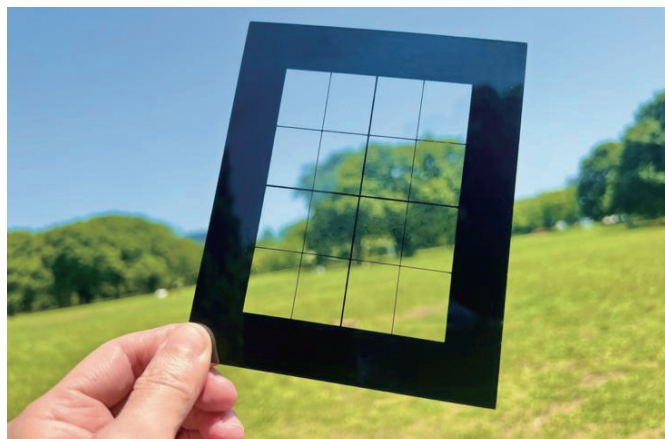
株式会社デスケル
代表 小橋 隆司(こばし たかし)

小橋さんは愛知県豊田市出身、高校生までを地元で過ごし、多摩美術大学に進学してからこれまでを相模原市で過ごしています。この春から小学生になる長女と、今年4歳になる次女を溺愛する二児の父で、第二の故郷を相模原とする、自他ともに認める“地元愛に溢れる相模原市民”です。食べること、お酒、おしゃべりが好きな小橋さんは、公益社団法人 相模原青年会議所では現在副理事長を務め、さがみはらシティーセールス事業にもメンバーとして参画するなど、地域活動にも精力的です。

【デザインコンサルティング会社への漸進】

大学では“情報デザイン”を学び、網羅的に存在する情報を統合し、意図したメッセージを効果的に伝えることを仕事とするグラフィックデザイナー道を選びました。もともと、絵を描くことが好きで、また、幼少のころからコンピュータにも触れ、親しんでいた小橋さんは、大学卒業後に大学での仲間とデザイン事務所「パイスパイスデザイン」を立ち上げました。パイは“×(掛ける)”の意味で、デザインの力で一味を加えるお手伝いをするという思いが込められました。創業当初は主にチラシやWebサイトといったPRツールのデザイン制作の依頼に対応していました。実績を重ね、大手企業からの依頼が増え始めた2011年に法人化を果たします。Webサイト内に表示される多くの情報の中に閲覧者を迷い込ませず、操作すればするほど心地よさや好ましさを感じさせるためのデザイン支援も手掛けるようになりました。社名を「株式会社デスケル(DSCL Inc.)」とした2017年頃からは、採用などクライアント先の経営課題の解決とも向き合う案件が増えてきました。デザイン支援を通じたコンサルティングサービスも提供するデスケル社は現在、スタッフ10名、東京都内にも事務所を構え、「デザインで可能性を広げ、伴走すること

で、企業や社会に価値を生み出す」というビジョンやフィロソフィーを掲げて、様々な顧客ニーズに応えています。



※デッサン・スケール(略して「デスケル」)はモチーフの構図を決める時に使うツール

【デスケルのデザイン支援業務】

デスケル社が提供する的是、①ブランディングを企図するデザイン制作と、②UI(ユーザー・インターフェイス)・UX(ユーザー・エクスペリエンス)における機能向上に向けたデザイン開発です。ブランディングに欠かせないビジュアル要素に対して、一個の点や一本の線にも意味を持たせるなど、デザインへの追及の姿勢を大切にしています。UI・UXは主に大手企業からの依頼に対応するもので、ユーザーにとっての使いやすさ、さらにはユーザーの良質な体験を持続的に生み出す仕組みの構築をサポートします。制作物の機能や価値を最大化させるため、デスケル社はクライアント先の課題を共有し、コンサルティングを並行させながらデザイン支援を行っています。

【これからの目標】

企業にとってのデザイン構築は、未来に対する投資と捉えています。デザイナーはその投資効果を求められていて、そこに真摯に対応していかなければなりません。生成AIなどで、デザイナーの本質が問われる時は遠い先の話ではないと感じているからこそ、企業活動における価値創出に向けた「伴走者」として、広く貢献していきます。

株式会社デスケル

DSCL

Desk10会員

URL: <https://dscl.jp/>

※ホームページ内にお問い合わせフォームがあります。

入居企業トピックス

1月の新聞掲載記事紹介(1月26日時点)

メディアに紹介された企業をご紹介します。

ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。

またメディアに掲載された場合、スタッフに教えていただくと幸いです。

1月 1 1 日 株式会社PXP 化学工業日報
—PXP、曲がるPV実用化に一步 パイロット稼働—

1月 1 5 日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞
—会社法のキホン〜株式について最低限押さえて
ほしいポイント〜株式と回収③—

全館停電のお知らせ

建物電気設備(キュービクル)の法定年次点検実施に伴い、以下の時間は停電となります

SIC-3 令和6年2月17日(土) 9:00~12:00

点検作業日が土曜日となるため、作業日までに各部屋のサーバー等電源への停電対応をお願いします。

※SIC-3ではこのほか2月下旬に消防訓練を予定しています。詳細は後日お知らせします。

グリーンノート社のビジネスプランが Sagamihara Innovation Gate※ にて採択されました!

採択されたアイデアは富士工業様が掲げる事業テーマ「最適な空気コントロールによる”安心・安全でエコロジーな本物の快適さ”の実現」に対して、グリーンノート社が持つ【センシング】【通信】【クラウド活用】などの技術を組み合わせた「IoT技術」を駆使して空気質の可視化・正常化に挑む」になります。今後2社は「あなただけの空間で、ここよ生活。」というプロジェクトをすすめ、3月18日に成果発表会をおこないます。



※Sagamihara Innovation Gateは、相模原市内の企業が新規事業開発のテーマを掲げ、全国からパートナー企業を募集・マッチングするオープンイノベーションプログラムです。2023年度は、SWCC、カヤバ、大和製罐、富士工業の4社がホスト企業として参加しています。

編集後記

1日みなとみらい線が開業20周年を迎えます。みなとみらい線の各駅はそれぞれ違う設計士が町の特徴を生かして設計しました。小橋さんはデザインの依頼を受けた際、制作物をなぜ作るのか?依頼の意図は?と本音を聞き出しているそうです。求められていることを探るのは、デザインのみならず、日常生活にも欠かせません。(佐藤)

knock!
knock!

SIC空室情報 (令和6年2月1日現在) ※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

	部 屋	空 室 数	賃料/月額 (共益費・消費税込)
SIC-1 Startup Lab.	○セミラボB(31.5㎡)	1	108,240円
	○スモールオフィスA(23.6㎡)	3 ^{※1※2}	86,570円
	○スモールオフィスB(13.7㎡)	2	70,620円

※1うち1部屋3月から入居可 ※2うち2部屋5月から入居可
最新の情報はHPをご確認ください。

第23回経営者セミナー

先人の知恵に学ぶリーダーシップ ～今こそ学びたい“貞観政要(じょうがんせいよう)”～

遅くとも平安時代には中国から伝わり現在もリーダーシップの最良の教科書と名高い「貞観政要」。

本セミナーでは、古典の細かな解釈は避け、リーダーシップを先人の知恵に学びます。そこから、一人一人の経験に重ねながら、組織と人のあり方について考えるきっかけを提供します。

【日 時】 2月20日(火)16時～18時
【会 場】 サン・エールさがみはら
【参 加 費】 無料
【定 員】 100名
【問い合わせ先】 中村(内線:1001)・村山(内線:2022)

お申込みはこちら



SICにて実証実験を行います。

相模原市では、市内企業が開発に関わるサービスロボットの事業化や「ロボットのまちさがみはら」を代表する製品・企業の創出を目指し、ロボットの実証実験支援に取り組んでいます。

D10会員のコミュニティテクノロジーズ株式会社が本実証支援に採択され、SIC内で実証実験を行います。ご理解のほどよろしくお願いいたします。



【期 間】 1月25日(木)～2月29日(木)
【場 所】 SIC-1 ロビー
【実 証 内 容】 多目的コミュニケーションロボット「temi」によるSICの受付・案内業務の実証
【問い合わせ先】 樽川(内線:2021)、佐藤(内線:2000)